大阪市立水都国際中学校
学校説明会

FOR FUTURE GLOBAL INNOVATORS

学校法人　大阪YMCA

教育目標(中高共通)

School Vision 教育目標

Cultivate students' ability to collaborate and creatively contribute to the world.

社会に貢献する協創力をみがく

学校理念（中高共通）

School Philosophy　学校理念

Encourage

Suito Kokusai supports students and teachers to have the courage to try new things and the discipline to keep trying. Suito Kokusai encourages both failure and success because both contribute importantly to improvement and lifelong learning.

水都国際中学校・高等学校は、生徒や教員が新しいことに挑戦し続けられるようサポートします。自分自身を成長させ、生涯を通して学び続ける素地を養うために、失敗も成功も奨励します。

学校理念（中高共通）

School Philosophy　学校理念

Engage

Through interesting, active, student-centered programs that are appropriately challenging, Suito Kokusai students achieve both academic expertise and international competencies.

生徒の興味関心を惹き、生徒自身が中心となって主体的に関わることができる、充実した創造的なプログラムを通して、水都国際中学校・高等学校の生徒は、学術的な専門性と国際社会で活躍できる資質・能力を獲得します。

学校理念（中高共通）

School Philosophy　学校理念

Empower

Suito Kokusai students learn how to think critically, make decisions and collaborate in teams. Suito Kokusai students and teachers care about the world and are confident in global settings.

水都国際中学校・高等学校の生徒は、様々な事象を批判的に思考する方法、意思決定をする方法、チームで協働する方法を学びます。生徒と教員は世界に目を向け、グローバルな環境下で自信を持って行動します。

学校の特色（中高共通）

○ 英語の授業を多く行うなど、**英語教育**に重点を置いた教育活動を行います。

○ 自国の伝統や文化に根ざした**国際理解教育**に重点を置いた教育活動を行います。

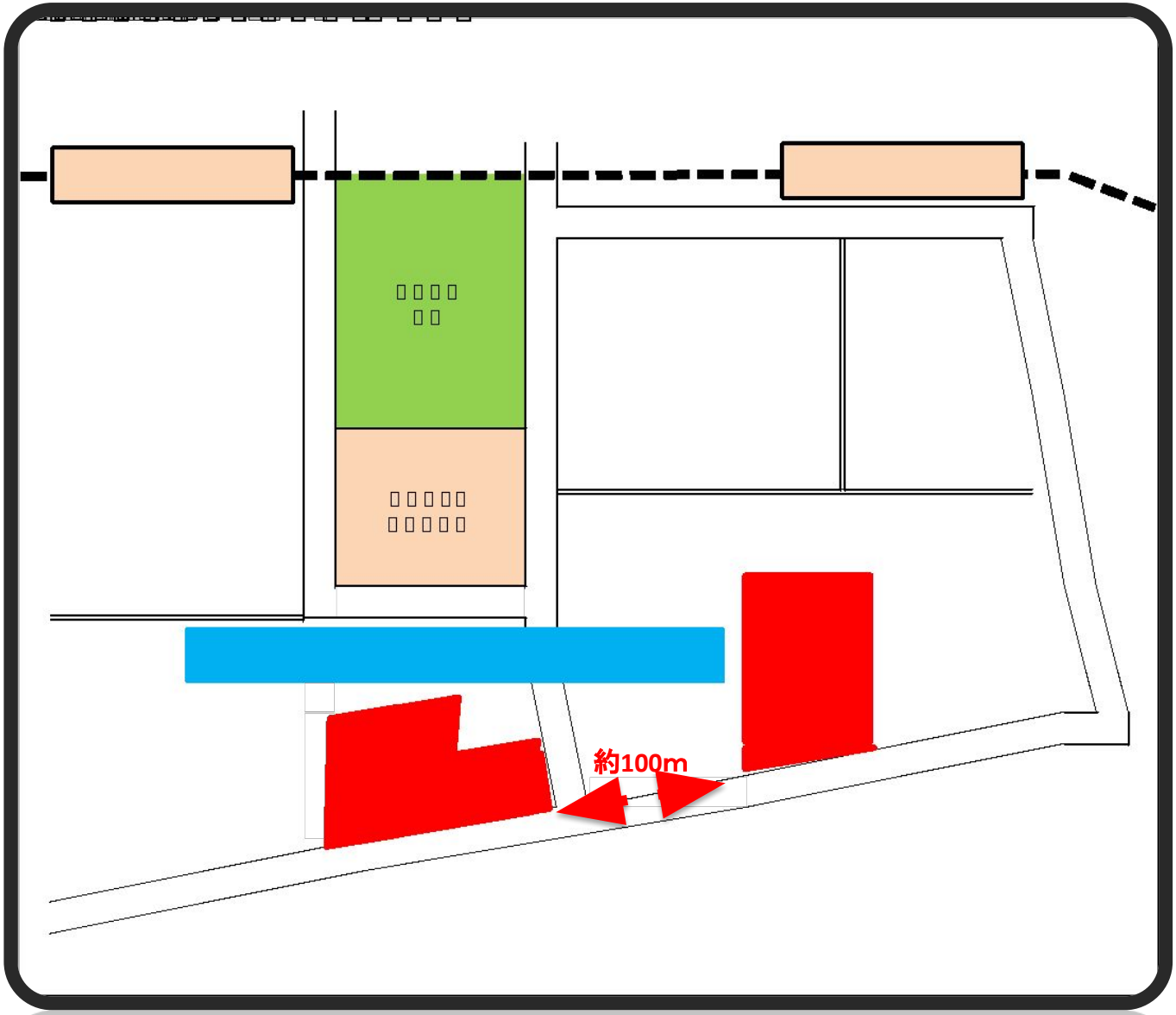
○ 自ら課題を発見し、解決することを目的とした**課題探究型授業**を多く展開し、生徒の主体的に学ぶ力や豊かな知性の育成をめざします。

○ 国家戦略特別区域法における学校教育法の特例を活用した**公設民営**の手法による学校です。

公立学校としての教育水準及び公共性を保ちながら、民間の知見を活用した学校運営を行います。

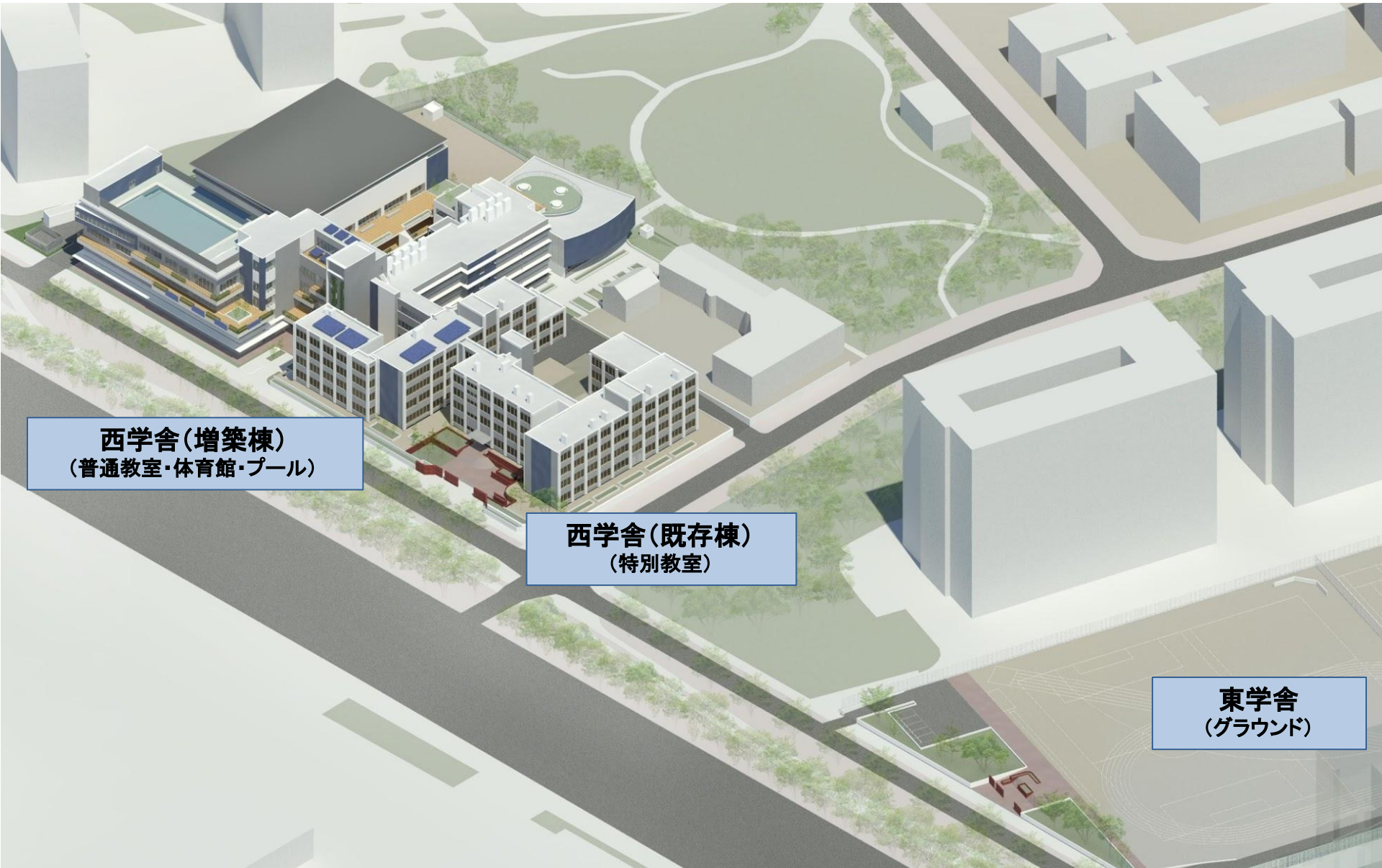
学校周辺地図（中高共通）

（西学舎）**大阪市住之江区南港中3丁目7番13号**　　（東学舎）**大阪市住之江区南港中2丁目7番18号**



2023年度　最終完成イメージ（中高共通）

※現時点でのイメージ図であり、今後変更となる可能性があります



中学校の特徴

どっぷり英語につかる学習環境

校内では、英語が飛び交います

サポート体制

英語指導助手（EAL）による**十分なサポート体制**

英語による授業（イマージョン授業）

英語・数学・理科などにおいて週**14～15時間の英語**による授業

週33時間授業

標準に比べ週あたり**プラス4時間**の授業

先取り学習

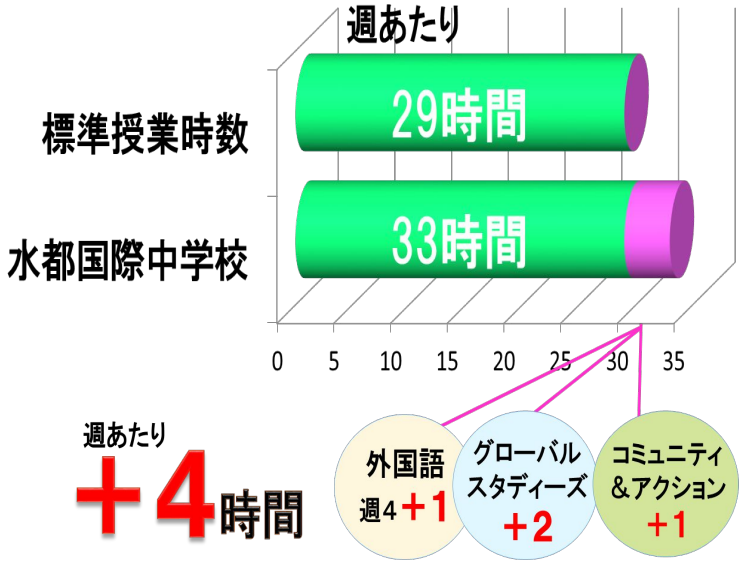
高等学校の授業内容を**先取り学習**

教育課程（中学校）

○印は英語で実施する授業

区分		第1学年		第2学年		第3学年	
		年間時数	標準時数	年間時数	標準時数	年間時数	標準時数
各教科	国語	140	140	140	140	105	105
	社会	105	105	105	105	140	140
	○数学	140	140	105	105	140	140
	○理科	105	105	140	140	140	140
	音楽	45	45	35	35	35	35
	美術	45	45	35	35	35	35
	保健体育	105	105	105	105	105	105
	技術家庭	70	70	70	70	35	35
	○外国語（英語）	175	140	175	140	175	140
	○グローバル・スタディーズ（国際理解）	70	0	70	0	70	0
	コミュニティ＆アクション	35	0	35	0	35	0
道徳		35	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間		50	50	70	70	70	70
特別活動		35	35	35	35	35	35
総授業時間		1155	1015	1155	1015	1155	1015

週33時間中、14時間の授業で英語による授業を実施（ 予定 ）



☆ 中学校１年生の時間割の例

	月	火	水	木	金
1	国	数	国	英	理
2	数	国	社	理	美
3	社	体	数	体	英
4	英	社	英	数	体
5	理	技	特	国	総
6	道	家	グ	音	総
7	グ	英		コ	

グ…グローバルスタディーズ（国際理解）　コ…コミュニティ＆アクション

課外活動（中高共通）

Global Action Project in Suito (GAPS)

「みつける、つなげる、つくっていく」

というコンセプト の下、
すべての課外活動を『Global Action Project in Suito (GAPS)』
の一環と捉え、
生徒たちの主体的学びを支援します。

自ら考え、実現し、振り返るスキルを養います。

国際交流プログラム（中学校）

海外語学研修（任意）

長期休業中に実施予定
YMCAグローバルプログラムに参加可能

海外の学生を交えた国際交流活動

海外からのインターンシップ生との協働
提携インターナショナルスクールとの交流など

学校生活の様子（1）

グローバル
ユース
カンファレンス

学校生活の様子（2）

スポーツフェスティバル

学校生活の様子（3）

文化祭

学校生活の様子（4）

ハロウィン

学校生活の様子（5）

学校生活の様子（6）

Could it also be that...
Can you give an example?
I conclude that...
I think ___ because...
What do you mean by...?
This reminds me of ___ because...
I agree with that because...
How do you know that?
What do you think?
So in other words, you're saying...
In the text, it says...
I don't agree because...
To expand on what ___ said...
Hello, my name is ___
2019 December
Cleaning duty
lunch duty
Day duty
Ayana Hirao

水都国際での学びの成果

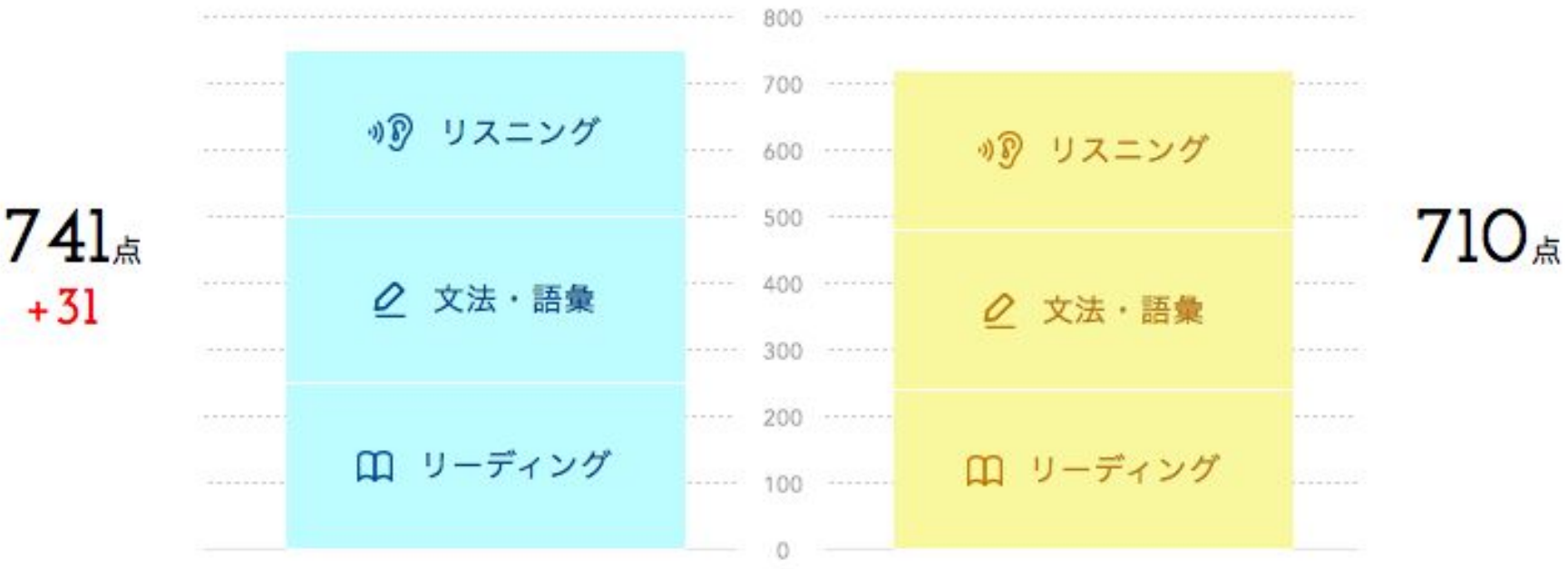
段階	CEFR	能力レベル別に「何ができるか」を示した熟達度一覧
熟達した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

中学校1年生
AAPPLテストの結果

Speaking　B2レベル	1人
Speaking　B1レベル	12人
Writing　B1レベル	16人

水都国際での学びの成果

高校1年生
TOEFL Jr.の結果



入学初年度の経費等（中学校）

学費

水都国際中学校
授業料は無償

＋

制服代、教材費、修学旅行積立金など

（海外語学研修（任意）等の参加費は別途必要）

初年度の必要経費（目安）　**約14万円**

単位：￥

授業料	0
制服代	45,600
給食費	60,000
学校徴収金＊	30,000

修学旅行（国内）3日間程度

＊修学旅行積立金、学年費、実習費、教材費、オンライン教材、メールシステム等

入学者選抜（中学校）

募集人員

1学年 2学級 80人

期　日

出　願	12月26日（木）、12月27（金） 10:00～16:00
検　査	1月25日（土）、1月26日（日）
発　表	2月1日（土） 10:00～12:00

選抜資料

適性検査Ⅰ・適性検査Ⅱ ＋ 面接

中学校入学者選抜方針　大阪市HP

中学校入学者選抜実施要項　大阪市HP

入学者選抜（中学校、2019年度例）

応募資格

次の（1）から（3）のいずれかに該当すること

国内居住者

（1）次の①および②を満たすこと。
① 令和2年3月に小学校もしくはこれに準ずる学校を卒業する見込みであること。
② 応募する児童本人及び保護者（本人に対して親権を行う者、親権を行う者がない場合は後見人。以下に同じ）が、出願時点において現に大阪市内居住しており、かつ令和2年4月1日以降引き続き大阪市内に居住することが確実であること。

国外居住者

（2）次の①および②を満たすこと。
① 令和2年3月に文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（日本人学校）の当該課程を卒業する見込みであること。
② 応募する児童本人及び保護者が、令和2年4月1日までに大阪市内に居住し、かつ同日以降引き続き大阪市内に居住することが確実であること。

（3）次の①および②を満たすこと。
① 外国に所在する学校（現地校）において、日本の6年間の義務教育相当の教育を受け、かつ、平成19年4月2日から平成20年4月1日までの間に出生したものであること。
②応募する児童本人及び保護者が、平成31年4月1日までに大阪市内に居住し、かつ同日以降引き続き大阪市内に居住することが確実であること。

入学者選抜（中学校）

検査の種類 配点（合計150点） （時間）	出題内容
適性検査Ⅰ 50点 （45分）	①与えられた課題を理解し、的確にとらえ、文章で表現する力を見ること、 ②自然科学的な問題や数学的な問題を分析し、解決に向けて思考、判断、表現する力を見ることを主眼とした内容咲くやこの花中学校入学者選抜の適性検査Ⅰと同一問題を使用します。問題例は、実施要項にあります。
適性検査Ⅱ 80点 （60分）	物事を多面的に深く思考し、論理的に表現する力をみることを主眼とし、与えられた課題に対して自身の考えを400 字程度で論述する問題などを出題する予定です。問題例は、大阪市教育委員会ホームページに掲載しています。
面　　接 20点 （各グループ約15分）	英語の学習に対する意欲や興味・関心などについてグループで行います。提出された自己申告書は面接時の参考とします。

グローバル探究科（高等学校）

将来、国際的な舞台で活躍するための、実践的なコミュニケーション能力や英語運用能力を習得するとともに、自ら課題を特定し、原因と解決方法を探究・確立するための論理的思考力の素地を養います。

高1	必履修科目を中心に全員が共通履修		
高2 高3	グローバル コミュニケーションコース	グローバル サイエンスコース	国際バカロレア コース

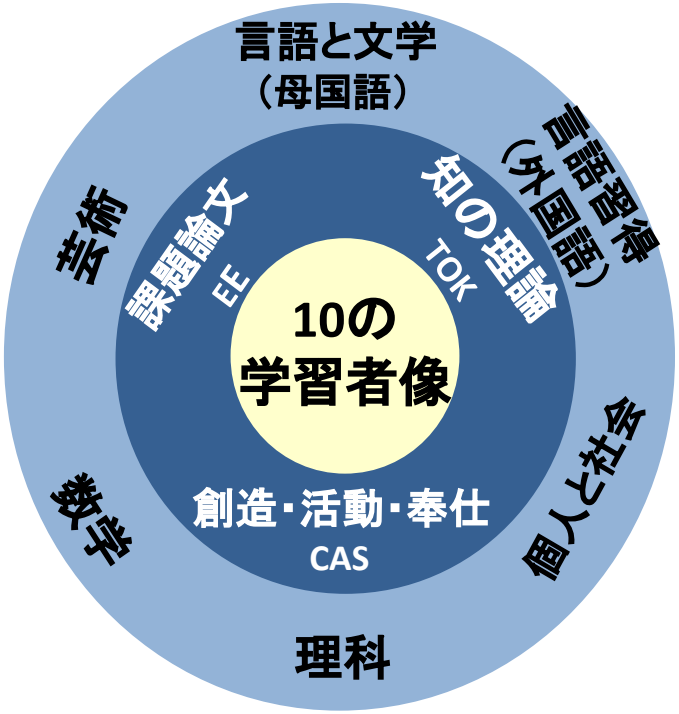
2020年度開設予定

2年次より、個人の興味、関心、進路目標等に応じて3つのコース別に履修します。

卒業時のめざすべき英語運用能力

CEFR B2レベル（TOEFL iBT 72-94、英検準１級等）

国際バカロレアDP（ディプロマプログラム）の概要



- ３つの必修要件（コア科目）と6つのグループより各１科目を2年間で履修します
- コア3科目全てと6科目中4科目において日本語での授業、試験の実施が可能（デュアルランゲージDP）

国際バカロレア（IB）資格の取得

DP科目を全て履修し、最終試験（高3の11月頃）で所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格が取得できます

ありがとうございました

学　校HP

http://osaka-city-ib.jp/